

平成 25 年 1 月 21 日

投資者の皆様へ

T&Dアセットマネジメント株式会社

「コスモ・モーニングスター・バランスファンド(愛称:ファンドコンシェルジュ)」
投資対象ファンド入れ替えに伴う約款変更のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、弊社が運用いたしております「コスモ・モーニングスター・バランスファンド(愛称:ファンドコンシェルジュ)」(以下、「当ファンド」といいます。)につきまして、平成 25 年 1 月 15 付けで、投資対象とする投資信託証券の 1 つを入れ替える約款変更を行いましたのでご案内いたします。

敬具

記

1. 投資信託証券の入れ替え

当ファンドの投資助言会社である、モーニングスター・アセット・マネジメント株式会社の投資助言をもとに、以下の投資信託証券の入れ替えを行います。

○入れ替えを行う資産クラス

日本の株式を主要投資対象として絶対収益の獲得を目指す投資信託証券(ヘッジファンド)

○入れ替え対象ファンド

【入れ替え前】

ファンド名:スタッツインベストメント・日本株ロングショートファンド

運用会社:株式会社スタッツインベストメントマネジメント

【入れ替え後:平成 25 年 1 月 21 日に投資】

ファンド名:ゴールドマン・サックス日本株式計量マーケット・ニュートラル・ファンド(少人数私募
／大口投資家用)

運用会社:ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社

変更後ファンドの詳細

ファンド名	ゴールドマン・サックス日本株式計量マーケット・ニュートラル・ファンド (少人数私募/大口投資家用)
商品分類	追加型投信/国内/株式/特殊型(マーケット・ニュートラル型)
設定日	2003年7月31日
運用基本方針	①主としてマザーファンドへの投資を通じて、わが国の株式に投資し、個別銘柄のロング(買い)・ポジションと、ショート(売り)・ポジションを組み合わせることにより、付加価値の実現を図りつつ、同時に日本株市場全体の騰落からの影響を抑えるマーケット・ニュートラル戦略を行います。 ②ゴールドマン・サックス・グループが経済合理性を追求することを目的として設計・開発した計量運用モデルを用いた計量アクティブ運用を行います。 ③各運用戦略の実施は、原則としてマザーファンドを通じて行われます。ただし、状況に応じてかかる戦略の実施を直接行う場合があります。 ④1ヶ月円 LIBOR を運用上のベンチマークとします。 ⑤ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・エル・ピーに日本株式の運用(デリバティブ取引等に係る運用を含みます)の指図に関する権限を委託します。
主な投資対象	ゴールドマン・サックス日本株式計量マーケット・ニュートラル戦略マザーファンドを主要投資対象とします。
主な投資制限	① 株式への実質投資割合には制限を設けません。 ② 外貨建資産への投資は行ないません。 ③同一の企業または団体が発行する証券への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の20%以下とします。 ④同一の企業が発行する証券への実質投資割合は、当該企業の発行済み証券の10%以下とします。 ⑤ロング・ポジションによる信託財産の資産総額は信託財産の純資産総額の100%以下とします。 ⑥同一の企業が発行する証券にショート・ポジションの実質時価総額は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 ⑦デリバティブの利用はヘッジ目的に限定しません。ただし、レバレッジ等の目的で使用するものではなく、現物資産等に比較しその流動性や取引コスト等の投資効率の観点から使用します。
分配方針	毎決算時に分配対象額の範囲内で収益分配を行います。分配金額は、委託会社が収益分配方針に従って、基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。
決算日	年2回(毎年2月20日および8月20日)
信託報酬等	信託報酬 純資産総額の年0.735%(税抜0.70%)。別途、成功報酬があります。
その他の費用	・信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用(監査費用を含む)、受託会社の立替えた立替金の利息等。 ・有価証券の売買委託手数料、先物取引やオプション取引等に要する費用、借入金の利息等。
運用会社	ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社

2. お客様の実質的な負担

投資対象ファンドの入れ替えに伴いまして、投資対象とする投資信託証券における運用管理費用が以下の通りに変更となります。

(単位: %(年率))

		入れ替え前		入れ替え後	
		税込み	税抜き	税込み	税抜き
当ファンドの 運用管理費用(信託報酬) の配分	委託会社	0.987	0.940	0.987	0.940
	販売会社	0.630	0.600	0.630	0.600
	受託会社	0.063	0.060	0.063	0.060
合計		1.680	1.600	1.680	1.600
投資対象とする投資信託証券		0.262 程度	0.254 程度	0.243 程度	0.231 程度
実質的な負担		1.942 程度	1.854 程度	1.923 程度	1.831 程度

以上

※ 本資料は投資者にT&Dアセットマネジメントが情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等により作成したのですが、その正確性・完全性を保証するものではありません。また投資信託の購入をご希望の場合は、下記のご留意事項を必ずご確認ください、ご自身でご判断ください。

ファンドのお申込みに際してのご留意事項

【ファンドの投資リスクについて】

ファンドの基準価額は、投資を行っている有価証券等の値動きによる影響を受けますが、これらの運用による損益は全て投資者に帰属します。したがって、当ファンドは投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。なお、当ファンドは預貯金とは異なります。

◎ファンドの基準価額の変動要因となる主なリスクについて

「株価変動リスク」「債券価格変動リスク」「REITの価格変動リスク」

「オルタナティブ投資リスク」「商品(コモディティ)市況変動リスク」「為替変動リスク」「カントリーリスク」

※基準価額の変動要因(リスク)は、上記に限定されるものではありません。

※詳細につきましては必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」をお読みください。

【ファンドに係る費用について】

お客様には以下の費用をご負担いただきます。

◇投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料……購入価額に、**3.15%(税抜 3.0%)**以内で販売会社が個別に定める率を乗じて得た額とします。

信託財産留保額……換金申込受付日の翌営業日の基準価額に**0.2%**の率を乗じて得た額を、ご換金時にご負担いただきます。

◇投資者が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用 (信託報酬) 毎日、ファンドの純資産総額に**年 1.68%(税抜 1.6%)**の率を乗じて得た額とします。
実質的にご負担いただく信託報酬率:**年 1.923%程度(税抜 1.831%程度)**
(信託報酬に、ファンドが投資対象とする外国投資信託の信託報酬を加えた概算値)

その他の 【監査費用】

費用・手数料 毎日、ファンドの純資産総額に**年 0.0084%(税抜 0.008%)**の率を乗じて得た額とし、ファンドでご負担いただきます。

【その他】

証券取引に伴う手数料、組入資産の保管等に要する費用等をファンドでご負担いただきます。これらの費用・手数料については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率・上限額等を示すことができません。

※当該手数料等の合計額については、投資者がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※詳細につきましては必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」をお読みください。

販売会社の名称等

2012年12月1日現在

販売会社		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会
岩井コスモ証券株式会社	金融商品 取引業者	近畿財務局長 (金商)第15号	○		○
中銀証券株式会社	金融商品 取引業者	中国財務局長 (金商)第6号	○		

※加入協会に○印を記載しています。